

別記  
第1号様式（第14条関係）

環境マネジメントシステム導入報告書

(宛先) 京 都 府 知 事	2019 年 7 月 31 日
報告者の住所（法人にあっては、主たる事務所の所在地） 愛知県名古屋市中区東桜2丁目18番31号	報告者の氏名（法人にあっては、名称及び代表者名） リゾートトラスト株式会社 代表取締役 伏見有貴

環境マネジメントシステムの名称	ISO14001
適用範囲	リゾートトラスト株式会社 エクシブ京都八瀬離宮/サンメンバーズ京都嵯峨/リゾートトラスト株式会社
導入年月日	2006年 7月 7日
認証番号	IQA-EM5416
基本方針	環境目的・目標を設定し、環境マネジメントシステムの継続的な維持・改善に努める。全社員が地球環境の観点に立ち、環境汚染の予防に努めるとともに、省エネルギー・省資源・リサイクルの促進、環境保全啓蒙活動など環境負荷の低減を図る。 環境方針を継続運用のもと、環境に対する意識・知識を高めること。
環境に配慮した事業活動を自主的に進めていくための目標（以下「目標」という。）	節水:使用量削減に努め前年比維持を目指す。(2018年度 一人当たり平均 0.74㎡) 節電:Co2排出量を削減し前年比-4%削減を目指す。(2018年度 一人当たり平均 43.3kw) 生ゴミ排出量の削減:堆肥化装置を使用し環境に配慮した経費削減。(前年:96t) 一般廃棄物の排出を抑え環境に配慮した経費削減。(前年:395t) エコ商品の積極的仕入れ:商品の見直しと代替品の調査による仕入率アップ/仕入シェア率65.9% エコキャップの回収と環境改善活動によるブランド力の向上
目標を達成するための取組の内容	節水:毎月のホテル全体の使用料の把握と各コーナーの節水指導 節電:館内の不要な電気の消灯・EVホールなどのLED球への入替 生ゴミ排出量の削減:1日300kgの投入による堆肥の作成 一般廃棄物の削減:分別指導の教育と課員への徹底 エコ商品の積極的仕入れ:事務用品等のエコ商品の仕入 環境改善の取り組みとしてエコキャップの回収
目標を達成するための取組の進捗状況	節水:対前年101.5%（井水汲み上げ量の減少により市水使用量の増加）。 節電:空調機間欠運転の実施等も含めLED球変更が大きく対前年94.8%を推移。 生ゴミ排出量の削減:取組予定通りの進捗で生ゴミの堆肥化を執行中 一般廃棄物の削減:堆肥化装置の改修のため若干の増加。年度内累計では削減の見通し エコ商品の積極的仕入れ:現在のシェア率65.9%
目標を達成するための取組の成果及び当該成果に対する評価	概ね計画通りに取り組むことができている。
事業活動に係る法令の遵守の状況	ISOミーティングと称した会議は毎月1回開催しており目標・取組内容の確認等をおこなう。また法令遵守についても洩れの無いように本社と双方間でのチェックを行い、各月内の状況を報告するようになっている。 法令遵守の状況については問題なし。
環境マネジメントシステムの評価及び見直しの内容	評価・見直しの必要性については、原則1年に1回実施している。平成30年度においては、現行の目標や取組内容からも一定の評価・成果が見られているということから、令和元年度も同一システムにより運用する。

注 認証番号の欄は、導入した環境マネジメントシステムについて第三者の認証を受けている場合にのみ記入してください。